

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

いかなる時も、人や社会に活力と豊かさを生み出す快適環境を創り、守る

売上高
2,700億円経常利益
180億円ROE
8.0%

② 中長期の経営戦略

1. 戦略的営業展開

カーボンニュートラル・DX関連分野および首都圏・近畿圏・アジアエリアで営業活動を展開し受注拡大を図る

2. 施工体制と収益強化

柔軟な施工体制を構築。グループ一体でバリューチェーン強化し収益拡大に取り組む

3. 人材確保・育成

積極的採用、かいぜん活動・DXによる生産性向上、人材育成強化でエンゲージメント向上を図る

4. 安全風土確立

絶対に災害を発生させない企業風土を確立。創業以来変わらぬ重要テーマとして推進

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性

- ・米国の関税政策影響による国内外経済の急速な不透明感増加に注視
- ・製造業設備投資や原材料価格動向が受注環境に与える影響を監視

② 人材確保育成課題

- ・労働力人口減少が見込まれる中での人材確保が喫緊の課題
- ・協力会社含めた施工体制整備で人材の質と量充実を図る

③ 経営自立性・機動性向上

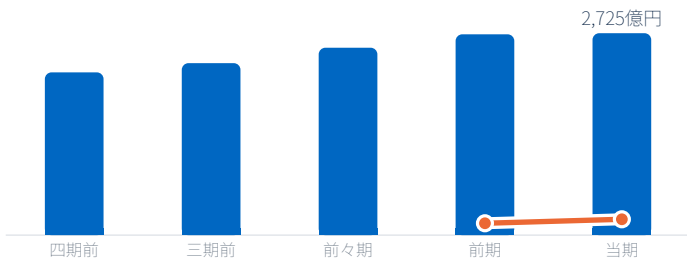
- ・2024年7月に関連会社へ移行。経営の自立性・機動性をより高める必要

面接で使えるポイント

- ・総合設備企業として社会ニーズに応える快適環境創造と未来をみつめた独自性ある技術展開を両立させている点
- ・カーボンニュートラルやDX関連といった成長分野での戦略的営業展開で2027年度売上2,700億円目指す成長志向
- ・創業以来変わらぬ安全追求と労働力人口減少への対応を両輪とした、持続可能な企業成長への取り組み

証券コード 1946

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,725億円営業利益率
7.9%財務健康度
41点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 59.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
787万円

建設業内 76位/140社

平均年齢
41.77歳

建設業内 97位/140社

平均勤続
19.45年

建設業内 8位/140社

女性管理職
3.1%

建設業内 58位/112社

男性育休
88.3%

建設業内 40位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

